

<疾病をお持ちのお客様> 糖尿病のお客様

取扱注意

- ・お客様にお渡しせず、必ず自店舗にて確認しご記入ください。
- ・個人情報保護の観点から、手配に必要な箇所(旅行会社、航空会社、ホテル等)にはお伺いした内容について、必要な範囲で情報をお渡しすることをお客様にご案内し、ご了承を得てください。

1 インスリンは持参されますか？

☐ いいえ ☐ はい

医療機器類(血糖測定器など)は持参されますか？

☐ いいえ ☐ はい ⇒ どんな機器ですか？ _____

* インスリンや医療機器の種類によっては保安検査や入国手続きに際して申請が必要な場合があります。⇒

予約相談篇②
「疾病をお持ちのお客様
(別途ご案内)」参照

2 今回のご旅行でご心配な点やお手伝いが必要な点があればお聞かせください。

3 同行者がいる場合

同行される方は、ご病気についてご存知ですか？

☐ はい ☐ いいえ ☐ その他 (_____)

4 お食事制限

お食事制限はありますか？ ☐ はい ☐ いいえ

機内食を糖尿病食へ変更されますか？ ☐ はい ☐ いいえ

旅行中のお食事の変更を希望されますか？ ☐ はい ☐ いいえ

⇒ 具体的なご要望

5 インスリンを持参される方

☐ 航空機ご利用に際しては、注射針は危険品の扱いとなりますので十分ご注意願います。

☐ 国内線及び日本発の国際線については全量機内持ち込み願います。

☐ 日本発の国際線で乗継がある場合や、現地で航空機を利用する場合、現地から日本に向かう国際線を利用する場合は、注射針は機内使用分＋予備数本のみ機内持ち込みとし、残りは受託手荷物に入れてください。

☐ インスリンの保冷はご自身で保冷剤などをご利用ください。衛生管理上、機内冷蔵庫などへお預けいただくことはできません。

☐ 海外旅行においては保安検査並びに現地での紛失・破損を考慮し、英文の処方箋をご持参されることをお勧めします。

☐ 保安検査でインスリンについて質問される場合があります。この場合、糖尿病手帳をご提示いただくか、口頭での説明、もしくは英文で「INSULIN」と書いた紙などをご提示いただくと手続きがスムーズになります。

☐ 一部の航空会社や船会社では、事前の申請等を必要とします。各運航会社へ確認をしてください。